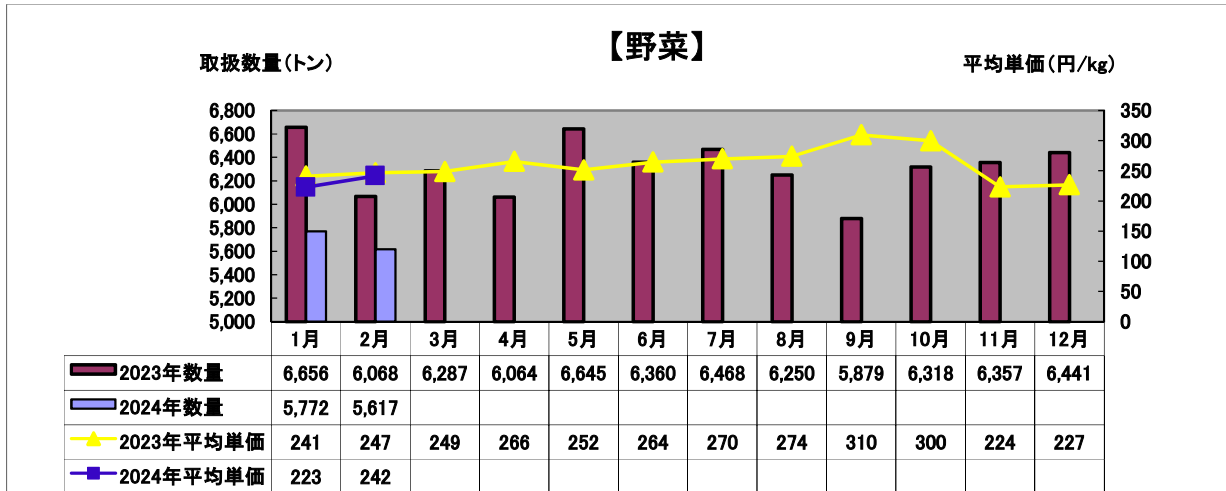
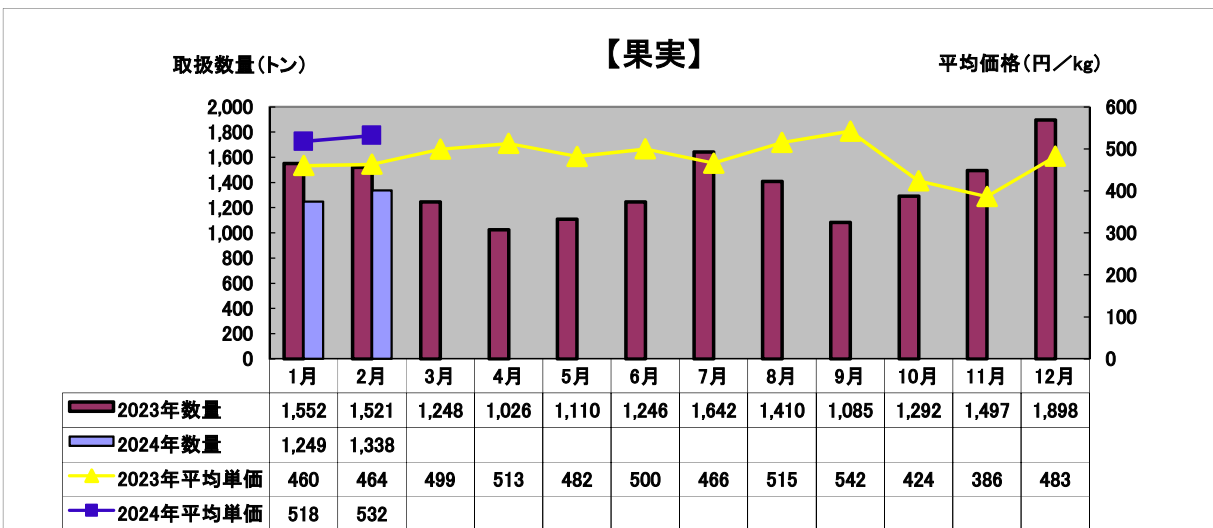


令和6年(2024年)2月 青果部種類別市況



2月の野菜類は、中旬から下旬の低温・降雪の影響により主力野菜が出荷減となり数量はやや減少し、前年に比べ単価は平年並みに推移しました。

前年比数量 93%、単価 98%で終了しました。



2月の果実類は、主力を成す中晩柑類が小玉傾向や正品化率の低下。りんご類も入庫が少ないことから数量はやや減少。単価については、高く推移しました。

前年比数量 88%、単価 115%で終了しました。